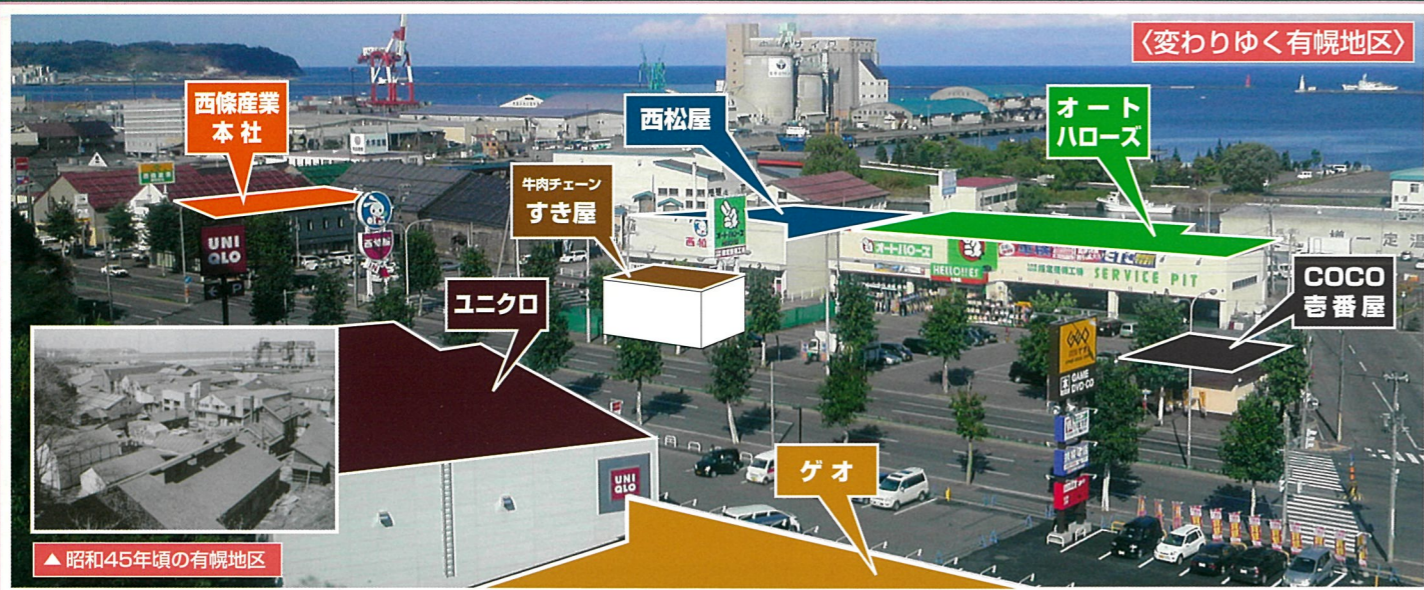


お買い物やお食事のついでに当社にお立ち寄り頂いて新築・リフォームのご相談はいかがですか？



身近に使える実学「ISD個性心理学！」
目標指向型と状況対応型

個性を調べるにはコチラ
モバイルサイト



目標指向型

EARTH + FULL MOON

狼 猿 虎 子守熊 黒ひょう ひつじ

■ 目標指向型

- まず目標を決め、その目標を何が何でも達成するために頑張るタイプ
- 人間関係は本音を言ってから始まる。本音を言わない人とは付き合わない。ただし、どうでもいい人には本音を言わない。(建前が何だかわからない)
- 結果を重視
- 何事も計画をたて、計画通りに進めたい。目標が達成できないとストレスになる。
- 期限を決めないと動けない。 ○ 心の浮気は NO

状況対応型

NEW MOON + SUN

こじか たぬき チータ ライオン ソウ ペガサス

■ 状況対応型

- 大きな方向性だけ決めれば、あとは臨機応変に対応しながら良いものを目指すタイプ
- 人間関係が終わるときに本音が言える。人間関係を重視するので、対人対応は建前である。ただし、どうでもいい人には本音が言える。(本音が何だかわからない)
- 過程重視
- 計画は立てるが計画どおり進まないストレスにならない。常に二者選択で最良の方法を選びたい
- 期限を決められるとプレッシャーになる。 ○ 身体の浮気 NO

監修：ISD個性心理学協会 (<http://www.isd-ip.com>)

【編集後記】

毎朝メールを確認する際、インターネットでニュースもチェックするのですが、週に一回くらいは閲覧の多いキーワード(流行)のランキングもチェックします。最近必ず上位にランクインされているのがやっぱり「インフルエンザ」、冬本番をこれから迎える北海道としては季節性インフルエンザや風邪もこれからが本番！幸い我が家ではまだかかっておりませんが、今以上に予防を心がけなくてはと思っています。

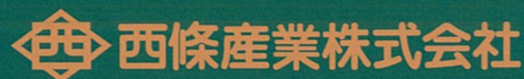
さて、今回は理想(夢)を実現された野澤様のお話を掲載いたしました。住宅を新築する事だけでも人生において大イベントだと思うのですが、群馬県からの移住！そのご心労たるや相当のものと思われまます。不安や苦労が伴う、新天地での生活を形にするお手伝いを当社が出来たとしたなら大変うれしく思います。

これからもたくさんのお客様の「夢のマイホーム」を実現していただくために、お役に立てればと考えております。

編集委員 小島 芳明

FAX・E-mail等でご意見ご要望等お気軽にお寄せください。頂いた中から先着5名様にISD個性心理学の個性分析表を差し上げます。

本 社 小樽市有幌町2番16号
TEL 0134-25-5011 FAX 0134-34-1465
支 店 札幌市西区発寒12条1丁目
TEL 011-661-1411 FAX 011-665-8172
U R L <http://www.saijosangyo.co.jp>
E-mail mail@saijosangyo.co.jp



JOY JOY JOY JOY JOY JOY JOY JOY JOY JOY JOY

JOY パートナース

発行日 平成21年12月15日 VOL.4
編集・発行 西條産業株式会社

民主党に政権が変わって、これからどうなるのか不安視している向きもありますが、気持ちの上で従来の体質、殻を破って新しいことに挑戦する必要性を気づかせてくれた点、また、いままで、いろんな柵(しがらみ)で手が付けられなかった事にメスを入れる勇気が出たのも良かったのではないのでしょうか。

さて、衣食住はどれも大切ですが、優先順位はさまざまです。住環境も心のゆとりや生活の充実度に変重要なものです。建物も人間に例えるなら、リフレッシュによって若返ります。ちょっとしたことで家族の楽しい語らいがさらに増えるなら、思い切ってリニューアル考えてみませんか？われわれは快適な住環境創造のためにお手伝いします。



西條産業株式会社
代表取締役 西條文雪

SAIJO NEWS あらかると 会社の地域貢献度、皆さんでご評価下さい。



第21回「おたる運河ロードレース大会」に協力

6月21日「おたる運河ロードレース大会」が開催されました。年々参加者が増え、今大会は過去最多の約2300人が参加。雨が降るあいにくの天候の中、当社から沿道警備に常務の北村を始め、6名が大会にボランティアで協力。競技には昨年に引き続き建設部の高山が参加し、前回大会からタイムを短縮しました。

写真提供：小樽市HP Web: マチの写真館様より



千年の森植樹に参加

7月12日(日)北海道 千年の森 植樹祭が行われ、企業、行政、ボランティアの皆様と共に西條産業では68名が参加しました。世界的にCO2の削減が大きな問題となっている昨今、共に木を植える活動に参加してみませんか？



第43回おたる潮まつりに参加

「おたる潮まつり」が例年通り7月24日～26日の3日間行われ、「潮ねりこみ」に100名からなる西條産業団として参加し、当社製作の山車も登場して会場を大いに湧かせました。昨年に引き続き社長の西條が実行委員長を務め、これまで最終日の花火大会に加えて多彩なイベントが行われました。



アイアンホース号 100歳記念祭ウィークに協力

市総合博物館内を走行する蒸気機関車「アイアンホース号」の生誕100年祭ウィークが同実行委員会により、8月8日(土)から16日(日)の9日間行われ、記念コンサートや講演会等多くの行事が行われました。当社社長の西條文雪が実行委員長として参加しており、記念式典には招待者や関係者、一般観覧者など約300名が出席しアイアンホース号に大きな拍手が送られていました。

写真提供：小樽ジャーナル様より



24時間TVに参加

8月29・30日の2日間、日本テレビ系「愛は地球を救う32」のボランティア活動に社員の岸田・石井の両名が参加しました。石井さんからは「今年はインフルエンザの影響で来場者が激減...でも、会場は盛り上がり、楽しんでました。来年は皆さんも一緒に参加しましょ〜。楽しいですよ!!」とコメントをもらいました。



第1回おたるスポーツフェスティバルに協力

9月13日(日)スポーツや文化芸術を愛好する団体が日頃の活動を紹介する「第1回おたるスポーツフェスティバル」が小樽市総合体育館で開催され、NPO法人小樽体育協会の主催で当社の柴田昭夫相談役(同協会専務理事)が大会実行委員長として企画から運営まで行った。フェスティバルでは体操競技や空手、ラクロス、ダンスなど、さまざまな競技の実演が次々に披露され、参加した市民(約1350人)から大きな拍手がわいていました。



市内高校のインターンシップに協力

9月の小樽工業高校に続き、10月5～7日の3日間、小樽商業高校情報処理科の2年生1名が、総務経理部で入金時の処理やパソコンへの伝票入力等を体験し、さらに社会人としての心構えやマナー、言葉遣い等も学んでいただきました。「学生さんからは初めて入社した時の心境を聞かれる場面もあり、10数年前の記憶を何とか引き出そうと苦勞した反面、初心にかえる事も出来た、充実した3日間でした。」と担当した北原社員のコメントでした。

今回の ★ 合計は

午後四時過ぎ…
撮影の専門用語ではMagic Hour(マジックアワー)と呼ばれるころ。太陽が地上からその姿を消し、光が完全に消えてなくなるまでの夕暮れ時、一日の中で空を最も美しく映し出す事が出来ると言われているわずかな時間帯に撮影が行われました。

「窓が額縁になる」
正にそんな言葉がぴったりとくるお住まい。築港駅から平磯公園に向う小高い丘の途中に野澤さんのお宅があります。

この夏、群馬県館林市から小樽へと移住された野澤様御夫妻は、小樽への移住についてこのように仰います。

「北海道への移住は夢でしたが当初小樽は候補としては考えておらず、函館、札幌、千歳等、道内の様々な物件を探していました。」



移住促進

東京ビックサイトで行われた北海道移住へのイベント。そのイベントに野澤さんが参加したのは2度目だったそうです。

人口減が大きな問題となっている小樽。問題解決の「環」として小樽市がブースを出展しており、そこに当社専務の東田が参加していました。真剣に北海道への移住を考えるご夫婦にとって「運命の出会い」というのは言い過ぎでしょうか。

「移住を考えるならば、インターネット等で物件を探すだけではダメですね。その情報の端っこしか判らなく。」と野澤さんは仰います。



野澤様ご夫妻

設計担当者コメント



眺望の良い立地条件をどのように活かしたら「小樽の魅力」を感じてもらえるかを一番に考え設計させて頂きました。敷地には大きな高低差があったため、玄関を2階に設け、眺望の良い同一階に居間を設ける計画としています。

居間に設けた大きな窓、バルコニーからは小樽の海を一望でき、キッチンに立った時にも見渡せるよう計画させて頂きました。 設計担当 高井賢一

営業担当者コメント



遠方にお住まいのお客様ですので、立地条件や眺望、将来的な生活環境などお住まいに対してのイメージがどのように伝わるかを考えました。

施工面では現場監督を始めとしてスタッフのおかげで、本当にきれいな「お家」がお引渡できたと思っています。野澤様にとって小樽での生活が素晴らしいものになる事を願ってやみません。 営業担当 飯岡浩司



御入居前



バルコニー



リビング



キッチン



ホール



ホール

《御採用頂いたキッチン》

サンウエーブ社
＜ピーエム・プラス＞ 761シリーズ ケープブラウン



選びやすく、使いやすく、スタイリッシュ。ひとクラス上の使い勝手とレイアウト対応力。そんな充実仕様のキッチンをご紹介します。

- 特徴
1. スタイリッシュなデザイン
 2. 多彩なレイアウト対応力
 3. 優れた収納力と使い勝手

「扉のデザインはレザーを思わせる落ち着いた色使いで、様々な年代の奥様に気に入って頂けると思います。」

この商品へのお問い合わせは
西條産業㈱ 建設部
電話 25-5015まで

一目惚れした夜景

奥さんは海が見える環境を…
御主人は山が見える環境を…
景色だけ取ってもご夫婦で求める条件は異なりました。そんな野澤さんご夫婦が小樽への移住を決めたのは、この窓から見える夜景でした。まさに希望をかなえる環境がそこにありました。

「今までの住まいも駅から徒歩圏内だったので…」

最初は中古住宅を購入し、リフォームしての入居を考えておりましたが、将来的な居住環境を考慮し新築へと計画を大幅に変更されました。「暖かくて長持ちする住宅」を建物の基本概念として考え、その他今まで数度のお引越しをされた御夫妻がこだわったのは生活環境、そして街の魅力でした。

人生の中で未体験の大問題だった住宅新築。営業、設計、工事の各担当者と共に様々な問題や悩みを乗り越え7月末に完成し、お引渡しをさせて頂きました。

- ・ 2×4工法に外張断熱を加えた次世代省エネ基準を超える基本性能
- ・ “和”の雰囲気醸し出すアジアテイストの柱型
- ・ 居間とのつながりと広々とした空間を演出するオープンキッチン
- ・ 腰に不安を抱える御主人の御注文で設えたぶら下がり健康棒
- ・ 夏場はバルコニーから海を見ながらのコーヒータイムも楽しめます

息子さんへは移住、新築のお話がすべて決まってから報告されたそうです。

「反対されるに決まってるじゃないですか？」周囲の皆さんには口をそろえて「大変だねえ」と言われたそうです。

「これが」の夢



「確かに冬の心配もありますが、これから「小樽案内人」の資格取得や趣味の「写真撮影」に「おたる雪あかりの路」のボランティア活動…まだまだ楽しみな事が一杯あります。時間はたっぷりありますから…」
そつおつしやるご夫婦は素敵な笑顔で笑っていました。